



平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社

代表者名 取締役社長 大 澤 正 典

(コード番号 4828 東証第一部)

問合せ先 専務取締役 片 山 博

電 話 0 3 - 3 5 1 0 - 1 6 0 0

## 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当について、その予定額を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成 30 年 6 月 22 日開催予定の第 39 期定時株主総会に付議する予定です。

### 記

#### 1. 期末配当金の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 29 年 5 月 11 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基 準 日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株当たり 配 当 金	14 円 00 銭 (年間配当金 25 円 00 銭)	11 円 00 銭 (年間配当金 22 円 00 銭)	14 円 00 銭 (年間配当金 22 円 00 銭)
配当金総額	77,860 千円	—	83,992 千円
効力発生日	平成 30 年 6 月 25 日	—	平成 29 年 6 月 26 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、当社を取り巻く事業環境の見通し、業績見込み、当社の財務体質等を総合的に勘案して、株主への利益還元に努めております。

株主還元は、配当金の支払いにより行う方針であり、安定的な配当の継続に努めるとともに、連結配当性向が中長期的に 30%を上回るよう努めることを基本的な方針としております。

平成 30 年 3 月期（以下、当期といいます。）は、2 期連続で過去最高益を更新いたしました。日頃の皆様のご支援にお応えすべく、上記の基本的な方針に基づき、当期の年間配当金を、直近の年間配当予想 1 株につき 22 円に対し 3 円増配し、1 株につき 25 円とさせていただきます。

これにより、当期の期末配当金につきましては、既に実施しております中間配当金 1 株につき 11 円を差し引いた、1 株につき 14 円とさせていただきます。

<ご参考1>年間配当金の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
直近の配当予想 (平成29年5月11日公表)	11円00銭	11円00銭	22円00銭
当期実績 (直近の予想との差)	11円00銭 —	14円00銭 (+3円00銭)	25円00銭 (+3円00銭)
前期実績 (平成29年3月期)	8円00銭	14円00銭	22円00銭

<ご参考2>平成31年3月期配当予想

平成31年3月期の配当予想額は、本日開示の平成30年3月期決算短信において以下のとおり公表しております。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
次期予想 (平成31年3月期)	12円00銭	13円00銭	25円00銭

以上